

令和3年度第1回鎌ヶ谷市青少年センター運営協議会会議録

日 時 令和3年7月29日（木） 午後2時～午後3時

場 所 鎌ヶ谷市役所 地下団体研修室

出席者 飯野 政敏委員、羽場 秀樹委員、相川 慶彦委員、松尾 博委員、川口 洋人委員、岡田 千波委員、佐久間 美穂委員、皆川 隆委員、秋元 良一委員、中谷 誠宏委員、横井 道男委員 計11名

欠席者 秋元 明委員、岡崎 幸司委員、福嶋 幹彦委員、竹内 九里子委員
計4名

事務局 松本鎌ヶ谷市青少年センター所長、小池所長補佐、吉田、千葉

傍聴者 無し

【会 議 次 第】

- 1 開会
- 2 会議録署名人の選任
- 3 議題
議案第1号 会長・副会長の選出について
報告第1号 令和3年度活動計画について
報告第2号 令和2年度補導状況等について
- 4 情報交換
- 5 閉会

事務局 ただ今より、令和3年度第1回鎌ヶ谷市青少年センター運営協議会を開会させていただきます。

本来であれば、議事の進行につきましては会長が議長となるところですが、今回新たに運営委員を委嘱することに伴い、会長、副会長が不在でありますので、議案1号の進行につきましては青少年センター所長が行います。

所長 本日の出席委員は、11名ですので定足数に達しております、本日の会議を開催します。

はじめに、会議録署名人の選任をさせていただきます。

会議録署名人には、名簿順で飯野委員と羽場委員よろしく願いいたします。

それでは、議事に入らせていただきます。本日の議題は議案1件、報告2件であります。

まず、議案第1号「会長及び副会長の選出について」ですが、鎌ヶ谷市青少年センター設置条例施行規則第3条の規定に基づきまして、本協議会に会長及び副会長を委員の互選によりそれぞれ1名置くこととなっております。

それでは、初めに会長の選出でございますが、どなたか会長にという方はおられますでしょうか。

発言なし

どなたもおられないようですので、事務局一任ということでよろしいでしょうか。

異議なしの声あり

それでは、慣例にならしまして、会長には鎌ヶ谷市学校警察連絡協議会の相川委員とさせていただきますと思いますがいかがでしょうか。

異議なしの声あり

ありがとうございます。

次に副会長の選出でございますが、どなたか副会長にという方はおられますでしょうか。

発言なし

どなたもおられないようですので、事務局一任ということでよろしいでしょうか。

異議なしの声あり

それでは、副会長も慣例にならいまして、鎌ヶ谷警察署の岡田委員とさせていただきますがいかがでしょうか。

異議なしの声あり

それでは、選出されました会長、副会長にそれぞれご挨拶いただきます。

会 長 挨拶

副会長 挨拶

所 長 ありがとうございます。

それでは、これより鎌ヶ谷市青少年センター設置条例施行規則第4条第2項の規定に基づきまして、会長に議長をお願いいたしたいと存じます。

相川会長、議長席に移動をお願いいたします。

議 長 それでは、ここからの進行を務めさせていただきます。

お手元の資料に基づきまして、報告第1号「令和3年度活動計画について」を議題といたします。

事務局より説明願います。

事務局 要覧を基に説明

議 長 ありがとうございます。ただいまの説明について、ご質問等ありませんでしょうか。

質問意見等なし

議 長 報告第1号「令和3年度活動計画について」は、報告事項ですのでご了承願います。

次に、報告第2号といたしまして「令和2年度補導状況等について」を議題といたします。

事務局より説明願います。

事務局 要覧を基に説明

議 長 ただいまの説明について、ご質問等ございますでしょうか。

質問意見等なし

議 長 なければ、報告第2号「令和2年度補導状況等について」は、報告事項となりますので、ご了承願います。

以上で、本日の議事を終了いたします。ご協力ありがとうございました。
事務局にお返しいたします。

事務局 ありがとうございました。

以上を持ちまして、令和3年度第1回鎌ヶ谷市青少年センター運営協議会を閉会いたします。

令和3年 9月15日

会議録署名人

飯野 政敏

羽場 秀樹

事務局 ありがとうございます。

その他といたしまして、せっかくの機会ですので、皆さまから一言ずついただければと思います。岡田副会長におかれましては、最後に市内における青少年の現状についてお話しいただきたいと思います。

それでは、飯野委員より時計回りをお願いいたします。

飯野委員 4月に着任いたしました。

大半の生徒は部活や勉強に励んでおりますが、若干名、外部からお叱りのお電話をいただくような生徒もおります。その都度生徒には注意を与えたり、すぐ現場に行って対応したりといった指導体制は取っておりますけれども、何かお気づきのことがありましたらいろいろ教えていただきながら、わが校としても方法を考えていきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。

羽場委員 小学校の状況について話します。昨年度の夏休みは、8月の初めまで学期がありました。8月の後半からもう始まってますので、去年は16日の夏休み、今年は41日間と変更があったのですが、そういうことで子供たちは夏休みに入るのがとても嬉しそうでした。

行事の制限というのが1学期はございまして、例えば小学校の運動会は5月に予定されていたのですが、なかなか通常の土曜日や休日開催というのが難しく、学校によっては学団と言って1・2年生を低学年団、3・4年生を中学年団、5・6年生を高学年団と三つに分けて日を分けて開催した学校、鎌ヶ谷小学校のように大きな学校は曜日によって開催する学年を変えた学校等がありまして、非常に対応が大変だったと思います。

プール指導については、昨年度は一切中止になったのですが、今年は出来る限りやる方向になりました。やはりコロナの関係で、普通どおりに行うのは難しい状況なので、例年の指導日数の3分の1ぐらいしかできませんでした。また、雨等の影響もあり1回しか入れなかった学年もあると聞いています。

ちなみにうちの学校は、コロナに関する安全面もあるのですが、本当の意味のプールに関する安全面を考慮して中止としました。

うちの学校は実は昨日、今日、明日と林間学校の予定だったのですが、まん延防止等重点措置に指定されてしまいましたので、延期という対応を取りました。ちなみに夏休み中、小学校3校が予定しておりましたが、3校ともすべて延期の対応を取っております。

うちの学校では延期としましたが、たぶん、1泊での行事は難しいだろうという判断をしまして、1日は林間学校のような催し、もう1日は校外学習として林間学校とは違ってしまいましたが2日間の日程を考えております。

部活動は、小学校が9月8日に発表会がございまして、きらりホールで行

うのですが、午前中と午後の部に分けて行います。10月には市内陸上大会があるのですが、無観客で保護者も入れずに行います。それに向けて部活動を開始しましたが、いろいろ工夫して密にならないように取り組んでいる状態です。

千葉県は緊急事態宣言が発令されるような状況になってきておりますが、そうしますとさらに厳しい状況になりますので、小学校は修学旅行も変更を余儀なくされるのかなと思います、うちの学校も9月の予定は止めてほかの日程にずらして、6年生は去年も林間学校やっておりませんので、できる限り修学旅行は行かせてやりたいということで、現在、予定を変更する方向で進めております。

子供たちは公園でのボール遊びを一切禁止されており、そうすると道路などでやってしまい、うるさいなどの苦情が増えているなど感じています。

相川委員 市内の中学校では感染対策を講じながら、学校生活を取り戻そうというのをキーワードに各校協力してやっております。

去年は出来なかった部活動の市内の総合体育大会、それから葛南地区の試合を行うことができました。これについては3年生が集大成の場を持つことができてうれしく思っています。これに勝ち上がった子供たちが27日から30日まで、県の総合体育大会に鎌ヶ谷市から数名が参加して健闘しております。

4月から5月に予定されていた修学旅行や林間学校は、小学校と同じ様に9月以降に延期されております。感染拡大の防止の観点から、こちらの実施も慎重に社会情勢を見ながら、子ども達の安全安心が図れるように対応していきたいと考えております。

引き続き、このコロナ禍の中で子供たちに何が出来るのかということを考えて対応していきたいと思っております。

心配なこととして、子ども達がかかなりストレスを抱えていて、例年に増してSNSに傾聴していつてる子供たちが多いです。これに関しては青少年センターと連携しながら、子ども達が健全に学校生活に前向きに取り組めるような働きかけをやっているところなんですけれども、なかなかスマートフォンやSNSの使い方に関しては、親御さんも含めて協力を依頼していかなければいけないということで、各校、頭を悩ましているところです。

大きな非行問題等はありません、SNSのことや学校になかなか足が向かない子が各学校に複数名いるということが今の中学校の現状です。

松尾委員 民生委員では子ども達の見守り等を実施しておりますが、主として行っている訪問や見守りがコロナ禍の中でなかなか訪問ができない状況です。ただ、この10月から昨年実施できなかった、高齢者を含めた訪問活動を強化して

いこうという計画です。

それに加えて83運動を皆さんと協力してできるようにしていきたいと思っています。

川口委員 去年からコロナの話ばかりで、全く変わっていない状況です。

児童相談所が特殊なのは、子どもを保護しているというところで、保護した後に返す体制がなかなか取れなかったり、返せないと施設に入所になるのですが、今はコロナの影響で職員に濃厚接触者が出たので受け入れられないとか、お子さんの方に濃厚接触者が出たとか、保護したらそのまま入所できずにいて、本来であれば学校にも行かせてあげたいのですが、その体制が取れないなか保護児だけが増えているという状況が続いています。

市川児相は、まだ150%ぐらいだと思うんですけど、場所によっては300%近く保護しているような児相があるような状態です。

今、子供が夏休みで、本来であれば施設に入っている子で親子関係が何とか修復できそうであれば、帰省等を実施したいのですが、帰省から帰ってきた後にコロナがどうなっているとか、お母さんが東京に住んでいるというところと東京という言葉だけで反応があって、自家用車で来てもらって公共機関を使わずに面会に来るならいいですよとか、いろいろな注文が学園からも出ていて、夏休み楽しみにしている外泊だとか、面会などもちょっと不自由しそうかなというのが、児童相談所として今心配されているところと、鎌ヶ谷市も例外ではないのですけれど、本来であればこういう機会に連携しながらいろいろな情報共有をやりたいのですが、研修が開催できないもしくは研修に参加してはいけないみたいなお達しがあって、本来この時期、新人なんかは個々の先輩だけではなく、いろいろなところと共有しながらスキルアップを図りたいところなんですけど、それもなかなかうまくいかず悶々として体調を崩す職員が出てきたり、うちだけではないと思いますが皆さんにもあるのではないかなと感じます。

前回も同じような話をしたのですが、次こうやりたいああやりたいというのがあっても、そこがまた緊急事態になっていて、状況が変わらなくて苦しんでいる毎日です。

横井委員 自連協でも、各自治会長に集まってもらって会議を行うことができません。ですから各自治会長が独自の判断で、いろいろな活動をやっていたという状況です。

そんな中で私どもでやったのは、夏まつりは危ないという情報を流しました、あとは各自治会長の判断でみんな夏まつりは中止となりました。

今後、秋祭りをどうするか、それから12月に予定されております子どものためのクリスマス会をどうするか、という問題が起きてくるのだろうと思

います。主催者としては、ワクチン接種がだいぶ進んできているので、多分主催者の方は大丈夫、問題は集まってくる人たちですね、秋祭りにしても子どもクリスマス会にしても、ワクチンとは関係がない子供たちとかその親御さんたちがついてくる、そうするとまた密になるのではないかというおそれが出てくる、そういった行事について一貫した指示とか方針が出せるのか、というのがこれから自連協として検討していかなくてはならないだろうと考えています。

幸いなことに、敬老会の方は集まることなく記念品を配る形でできるので、子ども達のためのいろいろな行事については、中止だとか延期にせざるを得ない状況になっています。

中谷委員 今年各PTAが懇談会が開けなかつたりして役員決めが出来てないとか、なかなか決まらない学校が多かったのが現状で、PTA活動が各学校ともあまりできていないと報告を受けています。

鎌ヶ谷小学校に関しては、従来のやり方を変えてもアンケートで事前に決めたり工夫しながらやっているんですが、保護者が学校に行くというのが、学校側からまん延防止等が出ているときはやめてくれと言われてまして、あまりできてない状況です。

そんな中、子ども達のためにということで、朝の交通安全の旗振りを去年から開始したり、お迎えパトロールと言って保護者が下校時間に自分の子どもを学校に迎えに行き、派手なビブスをつけて一緒に下校するという活動を始めてみました。

各学校出来ることを少しずつやっているというのがPTAの現状です

秋元委員 コロナ対応のためパトロールが徒歩になったので、見る範囲が狭まってしまっています。

各学区推進員は子ども達のために何かできないか検討中です。

皆川委員 6月に鎌ヶ谷中学校の体育館をお借りして、皆川教育長より補導員の委嘱状交付を受け、その後総会を行いました。

6月の終わりごろに県の補導員の総会がありましたが、コロナの影響で代議員の書面決議になりました。

寄せられた情報を見ると不審者等も出ているようなので、パトロールを実施したいところですが、青少年センターの意見を聞いて2学期の活動方針を決めたいと思います。

佐久間委員 川村学園では、授業を対面とオンラインで行っております。やはり対面授業の重要性があつて、学生同士で学ぶということの重要性を教員の中でも

感じております。

今の2年生が入学当初からオンライン授業のままなので、この学生たちのフォローをどのようにしていくかというのが大学の中で課題になっています。感染防止をしながら、大学としては対面授業を進めていくというのが現状です。

岡田委員 青少年センターに寄せられた情報から、まねきネコのおじさんについては、青少年センターや学校など、皆さんのおかげをもちまして候補者の特定ができました。頻発している案件でしたし、地元警察でも注視している人物でした。この場を借りてお礼を申し上げます。

警察署での最近の調査状況を情報共有いたします。実感としては小学生や中学生の取扱いが増えているなど感じております。特に夏休みに入りまして、家庭内のトラブルで通報されるケースがあります。学校に共有するまでもない案件も結構ありますので、警察内で止めておりますけれども、伺いますと特別支援の生徒だとか、親御さんとトラブルになって収まらずにたまりかねて110番というケースもあります。医療あるいは専門機関を紹介して警察から次につなげるということをしているのが実情です。繰り返し扱う生徒も多いものですから、そのあたりは気にかけております。

相川委員からも話があったように、ネットトラブルに関しての通報や相談も多数あり、特に夏休み前になって心配になった保護者や学校から相談があって、地元警察署としては例えば来週防犯教室やってもらえないかとか、そんな身近なすぐにやらなければならないものも対応できますので、ご相談ください。人員が割ける限りやりたいと思っていますのでお願いします。

管内の治安は当署としては、凶悪事件の発生は幸いなことにありません。ただ市内の治安の悪化の要因となっているのが自転車盗です。

青少年の犯罪といえば、地元警察としては子ども達を被疑者にも被害者にもしたくないということで、非行防止教室あるいは被害にあわないための防犯教室、この2面から子どもをサポートしていきたいと思っておりますので、協力できることがありましたらやらせてください。よろしく願いいたします。

事務局 貴重なご意見等ありがとうございました、これを持ちまして、令和3年度第1回鎌ヶ谷市青少年センター運営協議会を閉会いたします。